

vol.25

隔月刊 本体価格1111円(税)

社長情報

予測不能 VUCA の時代

http://www.ceo-vnetj.com

注目首長が語る!

●桑名市長
伊藤徳宇氏



民間活用の先陣を切る

特別レポート

市場はピークの3分の1の日本酒からのインベーション

ビールの本場を席卷! 老舗酒造のクラフトビール
入館料880円、原価で銘酒を提供する新業態
応接室で試飲会、親日台湾で日本酒文化を広める
日本酒造りの副産物「酒粕」&米粉でパフェづくり
中小タッグで「日本製」をアジアへ



今号のゲスト

KLab
代表取締役社長 CEO
真田哲弥氏
米沢工機
代表取締役社長
青木俊一氏



アドソル日進
代表取締役社長
上田富二氏
メディアフラッグ
代表取締役社長
福井康夫氏



伊藤元重
円高にメリットを見出せ



座談会
スペシャル

インバウンドでチャンスをつかめ
本気モードでチャンスを



見えない消費者を相手にする時代の5つの視点

- 成熟業種に活! 老舗料亭×ネット通販のミスマッチ
- 離島から引つ張りだこ! 遠隔双方向授業がうけるわけ
- 世界の水不足を解決する、決め手は地元「沖縄のサンゴ」
- 思いは顧客の利便性。ライバルが集う共通施設管理の場

「あつたらいいな」をものにした! 信念の経営者たち



vol.25

発行人 古川エドワード英太郎 編集人 松室哲生 編集 株式会社フイネット・ジャパン
〒105-0004 東京都港区新橋3-8-8 リバティ8ビル7階 電話03-6809-2017 FAX03-6809-2045

本体価格1111円(税)



成功への絶対的方程式。

人材確保 ×福利厚生 =企業成長

企業成長のためには、「優秀な人材」と「良質な労働環境」が絶対条件です。

5,460社387万人^{*1}が利用中。従業員利用率500%^{*2}の



ベネフィット・ステーション

*1. 2015年9月末時点。 *2. ベネフィット・ステーションは従業員の利用率が平均で年50%。

ご利用の メリット	低コスト 月380円/名~	損金算入 可能	毎日使える 約90万の優待メニュー
--------------	------------------	------------	----------------------

お問い合わせ先 株式会社ベネフィット・ワン 〒163-1035 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー

TEL 03-6870-3900

ネットでのお問い合わせ、お申し込みもOK!
業績向上のカギは福利厚生

検索



タイにより、海洋性天然ミネラルが付加され、口当たりがまろやかで飲みやすい生成水ができる。厚生労働省が定める水道法基準をクリアするほか、放射性セシウムもほぼ100%除去するという。

オーシャンピュアは海水以外の淡水、河川の水や学校のプールの水なども浄化でき、その場合は海水に比べ3倍程度の生成水がとれる。

「日常の飲料水用としてアジア諸国からの引き合い」

オーシャンピュアは主に災害時や船舶、アウトドア向けとして開発されたものだが、現在その用途が広がっている。日常生活で不可欠な飲用水の製造装置として海外からの引き合いが増えているのだ。

アジア諸国をはじめ、世界には水のインフラが脆弱な国や地域が多い。そうしたところにオーシャンピュアを設置することで、安全な水を安価に供給することが可能になる。すでにフィリピンのある自治体で導入した。

「要するに海水淡水化装置の小型プラントを現地につくるわけです。フィリピンの場合、市民はみな、そこそこお金を支払って飲用水を買っています。当社の装置を使えば、より安くハイクオリティーな水を提供できます」

カンボジアの水上生活者向けに話が進んでいるほか、ベトナムからも引き合いがきているという。また、パラオではホテルでの導入が検討されている。

「リゾートホテルなどでは大きな海水淡水化プラントはつくれないため、当社の小型装置に関心が寄せられています。ホテル以外にも、沿岸のレストランや一般家庭などへの導入をすすめていきたいと考えています」

「家庭用浄水器でも実績早期のIPO目指す」

同社では自社開発の技術を活かし、家庭向けの浄水器も各種販売している。例えば、非常用ハンディ浄水器「ウォーターピュア」は、災害時に河川の水や雨水などを飲み水に変える。またポット型浄水器「ピッチャーピュア」は、水道水を手軽においしく浄水できるほか、「シリカ・ピュア」は水道水を簡単にシリカ（ケイ素）ウォーターに変えられるとあって人気が出ている。

「シリカ・ピュアは水筒タイプで、水道水を入れて10秒程度シャカシャカ振



1時間あたり100ℓの海水を飲料水に生成する「OP-GX-100」

COMPANY PROFILE

ワイズグローバルビジョン株式会社
代表取締役社長 柳瀬良奎

事業内容 ● 小型海水淡水化装置の開発・販売を軸とした、水の
スモールインフラ構築事業

設立 ● 2012年9月20日
資本金 ● 2430万円
所在地 ● 沖縄県うるま市勝連南風原5192-47
電話 ● 098-923-1432
URL ● <http://ysgv.jp/>

水のスモールインフラ事業



柳瀬良奎
(やせ・よしふみ)

ワイズグローバルビジョン株式会社
●代表取締役社長

柳瀬良奎

Yoshifumi Yanase

1973年京都府生まれ。96年同志社大学法学部を卒業後、伊藤忠商事に入社し、10年超、ブランドビジネスやM&A事業に携わる。コンサルティング企業アクセンチュアを経て、セシールの最年少部長としてヘッドハンティングされ、事業戦略本部でM&A、事業戦略構築、新ブランド構築に従事。2012年ワイズグローバルビジョン株式会社を設立。13年、フジサンケイグループ主催のビジネスアワードで約2000社の中から大賞受賞。IUM(International University of MONACO)にてMBA取得 (Corporate finance)。

世界最小クラスの
海水淡水化装置

水ビジネスが熱い。地球には膨大な量の水が存在するが、その9割以上は海水だ。河川や湖沼などの淡水は全体のわずか0.01%にすぎない。その上、水は地域により偏在しているため、世界の人口が増える中、水資源不足が深刻化している。この課題を解決するために各国は水インフラ整備を進めており、急成長ビジネスとして多くのグローバル企業が参入、激しい競争を繰り広げている。

そうした中、ユニークな戦略で市場開拓を進めているのが、ベンチャー企業のワイズグローバルビジョンだ。「世界中の水問題を個人レベル・家庭レベルで解決」——をミッションに掲げる同社社長柳瀬良奎は、「当社が手がけるのは『水のスモールインフラ事業』です」と説明する。

世界的な水不足を解決する最も有効な手段とされているのが、海水の淡水化だ。その技術はすでに確立されているが、大規模プラントが必要になる多額の資金を投じ、海水をろ過するために膨大な電気エネルギーを消費する。

このため国や自治体レベルでなければ導入が難しい。

一方、同社が開発した海水淡水化装置は、そのコンパクトさに最大の特長がある。超小型タイプ「オーシャンピュアE-40H」の場合、重量は約20kgで手で持ち運べる。世界最小クラスという。価格は60万円（消費税別）。電動式で、1時間当たり約40リットルの飲料水が生成できる。1リットル当たりのコストも約1円以下だ。

独自に開発した逆浸透膜ユニットを採用することで、小型化に成功した。地元沖縄のサンゴを使った独自フィル



“水の地産地消”の
事業化を実現し
世界の水不足問題を
解決する

「リゾートホテルなどでは大きな海水淡水化プラントはつくれないため、当社の小型装置に関心が寄せられています。ホテル以外にも、沿岸のレストランや一般家庭などへの導入をすすめていきたいと考えています」

れば、いま話題のシリカ水のミネラルウォーターになります。ペットボトルの水を買わなくてもよいですし、ゴミも出ない。非常にエコです」

ワイズグローバルビジョンの製品開発を統括するのが、会長兼CTOの大嶺光雄だ。同社の前身は、大嶺が小型海水淡水化装置の開発を行なうためにつくった会社で、2012年に製造販

売を全面移管してワイズグローバルビジョンを設立した。柳瀬は起業を模索する中で、大嶺と知り合い、設立を決心した。

「小型海水淡水化装置が実現すれば世界を救えるのではないかとという大嶺の考えに共感しました。大嶺は根っからの技術屋なので、売ることは得意ではない。そこで商社出身の私が手伝おうということになりました」

現在、収益に占める割合は国内外での家庭用商品の販売が多いが、早晩海外での小型海水淡水化装置が逆転するのは確実だという。

二人の目は世界に向けられている。「大嶺の夢であると同時に、私も世界にインパクトを与える事業を起こしたい。そのためにも5年以内にIPO（新規株式公開）を実現させ、資金調達と優秀な人材を確保して、グローバル展開を加速していきたい」